2022 年 3 月 16 日

フィリップ証券
A Member of PhillipCapital

フィリップ証券株式会社

ファースト・シチズンズ・バンクシェアーズ（FCNCA）

1 月に消費者金融・リースの CIT グループと統合完了。利上げ見通しの下ロシア懸念の小さい地方銀行に注目

ナスダック | 銀行 | 業績フォロー

BLOOMBERG FCNCA:US | REUTERS FCNCA.N

- 2021/12期4Q（10-12月）は、総収益が前年同期比2.8％減、純利益が同11.1％減。前四半期比では総収益が0.4％増も、純利益が0.7％減。
- 今年1月に消費者金融・リースのCITグループとの合併完了。全米資産規模上位20位内、家族経営で全米首位の金融機関へ躍進。
- 利上げ見通しの下で銀行経営は純金利マージン改善が見込まれる。大手銀のロシア関連懸念により、地方銀行への注目度が高まろう。

What is the news?

1/26発表の2021/12期4Q（10-12月）は、総収益が前年同期比2.8％減の4.71億USD、純利益が同11.1％減の1.18億USDだった。預貸の利鞘に係る純金利収益が同0.4％減の3.57億USD、非金利収益が同9.9％減の1.14億USDにとどまり減収。利益面では、与信環境の好転による貸倒れ等のクレジット損失引当金が前年同期の540万USDの繰入から513万USDの戻入れに改善したものの、経費率が同5.6ポイント上昇の68.5％へ悪化したことが響いた。人件費における成果報酬の増加、臨時給与の増加、今年1月に完了したCITとの統合関連費用、およびデジタル技術への継続的な投資強化などが経費率悪化の要因となった。前四半期比は、総収益が0.4％増、純利益が0.7％減。純金利収益が3.0％増と増収に寄与したが、経費率が2.0ポイント上昇悪化したことが響き減益となった。

4Q総収益のうち純金利収益は、課税対象に係る純金利マージンが前年同期比0.44ポイント低下の2.58％、4Q末貸出残高も前年同期比0.1％減。中小企業庁（SBA）による新型コロナ対応の中小企業救済プログラム（SBA-PPP）に伴う融資額および利息・手数料減少が響いた。

4Q非金利収益は、①富裕層向け管理サービスが前年同期比19.1％増の3,290万USD、②預金口座サービス・チャージが同15.7％増の2,647万USD、③カード所有者向けサービスが同13.8％増の2,137万USDと主要収入項目が堅調に推移したものの、④モーゲージ収益が同52.1％減の548万USD、⑤市場性株式売却益が同83.8％減の306万USD、⑥投資有価証券等の実現益が前年同期の528万USDからゼロとなったことが響き減収となった。

How do we view this?

今年1月3日に消費者金融や大型機械・航空機のリース分野で事業を行うCITグループとの合併を完了。全米で資産規模上位20位にランクされるとともに家族経営で全米首位の金融機関となった。この合併により、CIT銀行および南カリフォルニアに支店網を有するワンウエスト銀行といったCITグループ傘下銀行がファースト・シチズン銀行の事業部門へと再編されたほか、顧客に幅広い金融商品・サービスの提供が可能となった。

FRBによる利上げ見通しの下、米金融機関は純金利マージンの改善傾向が続くと見込まれる一方、大手商業銀行はロシア関連エクスポージャーで不測の損失計上リスクもある。地域金融機関への注目度が高まろう。

業績推移　※参考レート 1USD=118.30円

事業年度	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12F	2023/12F
当期利益(百万USD)	457	491	547	901	1,506
EPS(USD)	41.05	47.50	53.88	57.32	96.25
PER（倍）	17.70	15.30	13.49	12.68	7.55
BPS(USD)	337.38	395.69	482.48	639.05	715.06
PBR（倍）	2.15	1.84	1.51	1.14	1.02
配当(USD)	1.60	1.67	1.88	1.88	1.92
配当利回り（%）	0.22	0.23	0.26	0.26	0.26

（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg）

配当予想(USD)	1.88	（予想はBloomberg）
終値(USD)	726.71	2022/3/15

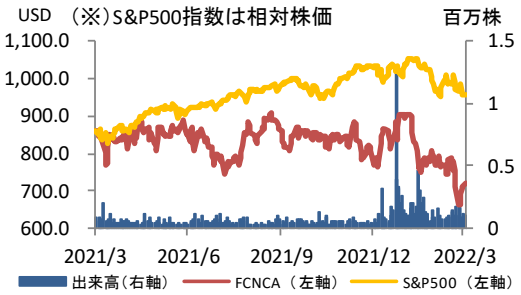
会社概要

1898年設立の金融持ち株会社で傘下にファースト・シチズンズ銀行を擁する。2022年1月に企業金融、交通機関金融、貿易金融、ベンダー・ファイナンス、消費者金融の5事業を展開するCITグループとの合併を完了。ノンバンクのCIT銀行や、南カリフォルニアに支店網を有するワンウエスト銀行はファースト・シチズンズ銀行の事業部門として再編された。

ファースト・シチズン銀行は、全米に顧客が広がるダイレクト銀行チャネルに加えて全米22州で600を超える支店のネットワークを運営しとり、何世代にもわたって受け継がれてきた家族経営の強さ、安定性、長期的視点といった点に特徴があり、個人・企業・自営業者・富裕層顧客に対して持続的な財務構築を支援する。

企業データ（2022/2/21）

ベータ値	1.27
時価総額(百万USD)	11,545
3ヵ月平均売買代金(百万USD)	133.4



（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成）

主要株主（2022/3）

	（%）
1.ﾃｨｰ･ﾛｳ･ﾌﾟﾗｲｽ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ	17.36
2.ﾌﾞﾗｯｸﾛｯｸ	5.01
3.BRICE CARSON H	3.97

（出所:Bloombergをもとにフィリップ証券作成）

リサーチ部

笹木 和弘

kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】
本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号
TEL:03-3666-2101　　URL：http://www.phillip.co.jp/
本レポートの作成者：公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項＞
・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。